

山武市総合計画審議会 会議録

会 議 名 称	令和7年度第2回山武市総合計画審議会	
開 催 日 時	令和8年3月6日（金） 開会：14時00分 閉会：16時00分	
開 催 場 所	山武市役所第5会議室（新館3階）	
議 長 氏 名	金子 光 委員	
出 席 者 氏 名	別添「出欠者名簿」のとおり（17名）	
欠 席 者 氏 名	小川 真実委員、吉野 麻梨委員（2名）	
事 務 局 氏 名	別添「出欠者名簿」のとおり	
会 議 事 項	<p>次 第</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 市長あいさつ 4. 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第4次山武市総合計画の策定に係る進捗状況について 5. そ の 他 6. 閉 会 	<p>会議結果</p> <p>4</p> <p>(1) 質疑応答のみ</p>
会 議 経 過	別添「会議経過」のとおり	
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度第2回山武市総合計画審議会 次第 ・ 【別 紙】 資料等の概要について ・ 【資 料 1】 第4次総合計画序論（案） ・ 【資料2-1】 基本構想の策定に係る第3次総合計画からの主な変更点 ・ 【資料2-2】 第4次総合計画基本構想（案） ・ 【資料3-1】 施策体系新旧対照表 ・ 【資料3-2】 第4次総合計画基本計画（案） ・ 【資料3-3】 第4次総合計画成果指標一覧 ・ 【参 考 1】 第4次山武市総合計画策定方針 ・ 令和7年度第2回山武市総合計画審議会 座席表 ・ 委員名簿（R8.3.6現在） 	

その他必要事項	署名委員の指名 高橋 一嘉 委員 高田 淳 委員	
会議録の確定		
確定年月日	署名委員	
令和8年4月21日	高橋 一嘉	
	高田 淳	

(会議経過)

発 言 者	発言内容 ・ 意見
企画政策課長	<p style="text-align: right;">【14時00分】</p> <p>【1. 開 会】</p> <p>定刻になりましたので、ただいまより、令和7年度第2回山武市総合計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日の司会を務めさせていただきます、企画政策課の石田でございます。よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>次第を進める前に、総合計画審議会委員の構成に変更がありましたので、お知らせいたします。</p> <p>山武市民生委員児童委員協議会から代表して、委員となっておりました布留川委員が、民生委員児童委員の任期満了により、昨年12月でご退任されました。</p> <p>つきましては、新たに山武市民生委員児童委員協議会会長となられました羽賀様を山武市総合計画条例第9条第2項および第3項の規定に基づき、委員へと委嘱させていただきました。</p> <p>どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、お手元次第によりまして、進めさせていただきます。</p>
企画政策課長	<p>【2. 会長あいさつ】</p> <p>次第の2、「会長あいさつ」です。金子会長、よろしくお願ひいたします。</p>
金子会長	<p>皆さん、こんにちは。本日は3月6日、二十四節季でいうところの啓蟄にあたる日です。啓蟄というのは、今まで土に埋まっていた虫が外に出てくる日であり、文字通り春が始まる日です。</p> <p>これから山武市も大きく羽ばたいていく、そんなきっかけの1日になるような会議にできればというふうに思っております。</p> <p>また、本日19時から、WBC日本代表の初戦が行われます。WBCといえば、大谷選手が注目されており、大谷選手といえば、二刀流が有名です。</p> <p>二刀流に関して、単にピッチャーとバッターの両方ができるからすごいということではなく、なぜ大谷選手が両方やっているのかというと、大谷選手の人生の目標は、アメリカの野球システムを日本に導入し、日本の子どもたちにそれを教えることだそうです。そのためには、野球をより深く知らなければならぬため、ピッチャーとバッターの両方の面から野球を理解したいとのことだそうです。</p>

金子会長	<p>この総合計画審議会には様々な業界の方々があり、まさに多面的思考です。山武市を表面的な一面だけで見るとはならず、できるだけ多面的に見ることによって、より深く山武市の課題を掘り起こし、そこから未来の山武市を作っていけるような議論の場にできればと思っております。</p> <p>今日も皆さんと活発に議論できればと思っておりますが、「働いて働いて働いて働いて働いて」のように、同じ言葉を5回言うと流行語になる可能性があるらしいんですけども、私のこの場での目標は、「楽しんで楽しんで楽しんで楽しんで楽しんで」議論したいと思っております。</p> <p>ここにいる皆さんができるだけ楽しくこの街の未来を語り合うということが大事なのかなと思っているため、肩肘張らずに自由に楽しく議論できればと思っております。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
企画政策課長	<p>【3. 市長あいさつ】</p> <p>続きまして、次第の3、「市長あいさつ」です。松下市長、よろしくお願いいたします。</p>
松下市長	<p>金子会長、ご挨拶ありがとうございました。</p> <p>本日は、大変お忙しい中ご出席を賜りまして、感謝を申し上げます。</p> <p>また、新たに委員となりました羽賀委員には、総合計画審議会委員の委嘱状を机上配付という形で交付させていただきました。</p> <p>本審議会におきましては、総合計画に基づくまちづくりを進めていくうえでの進行管理や、第4次総合計画の策定に関する調査審議を担っていただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>さて、山武市は今年27日に市制施行20周年を迎え、28日には記念式典を開催いたします。</p> <p>全国的に人口減少が進み、早く手を打たなければならないという思いから、人口減少に対して非常に敏感になっておりました。8年前から「すべての施策を人口減少対策へつなげる」という考えを強く押し出し、職員一丸となり、子育て施策などに取り組んできました。</p> <p>加えて、近年は市の魅力発信にも力を入れており、市制施行20周年を機に、このような魅力発信などの取組を、より強化していきたいと考えております。</p>

<p>松下市長</p>	<p>また、先ほど金子会長からもありましたが、本日3月6日を「さんむの日」と定めさせていただきました。これは、愛着と関心を深めていただきたく、イベントやPRなど、来年も取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>山武市総合計画についても、平成20年に第1次総合計画を策定してから、18年が経ち、現行の第3次総合計画も令和8年度が最終年度となっており、総仕上げの年になります。</p> <p>そのため、次期総合計画である第4次総合計画の策定に向けて作業を進めており、多分野にわたる見識を有する委員の皆さま方から、忌憚のないご意見を賜りたいと考えております。</p> <p>よりよい山武市のまちづくりに向けて、有意義な審議の場となることを期待しまして、私からのあいさつとさせていただきます。本日は、よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>【4. 議事】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて議事に移りたいと思いますので、議事につきましては総合計画審議会運営要綱に基づきまして、金子会長に、議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>金子会長</p>	<p>それでは、早速ですが議題を進めて参りたいと思います。</p> <p>会議に先立ちまして、「山武市総合計画審議会運営要綱」第4条には、会議録を作成し、この経緯・結果について、出席委員のうち議長が指名する2人が署名しなければならないと、定められております。</p> <p>こちらにつきましては、委員名簿の順に、各回順番にお願いしたいと思います。前回までの署名の状況を踏まえまして、大変恐縮ですが、高橋委員、高田委員のお二人方をお願いいたします。</p> <p>なお、本審議会終了後、会議の結果は会議録としてまとめ、市ホームページ等で公開する予定となっております。各委員には、後日、事務局から会議経緯について確認依頼があると思いますので、よろしくお願い致します。</p>
<p>金子会長</p>	<p>【4. 議事（1）第4次山武市総合計画の策定に係る進捗状況について】</p> <p>それでは、次第に従い、4. 議題に入らせていただきます。</p> <p>「（1）第4次山武市総合計画の策定に係る進捗状況について」となりますが、事務局から資料に基づいて説明いただきたいと思います。その後、この議題に対する質疑応答を行うという形で、議事を進めていきたいと思っております。では、事務局から説明をお願いします。</p>

事務局

それでは、議題（１）第４次総合計画の策定に係る進捗状況について、ご説明いたします。

資料に入る前に、山武市総合計画の構成について、ご説明いたします。第３次山武市総合計画の冊子、７ページをご覧ください。

山武市総合計画は、平成２０年度から第１次計画が始まり、現在は、令和５年度から令和８年度までを計画期間とする、第３次総合計画となっております。

山武市総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の３つで構成されています。

「基本構想」は、市の地域的特性などを基に、まちづくりの普遍的な方向性を示すものです。

続いて、「基本計画」は、基本構想を踏まえた政策や、政策を実現するための施策などを定めているもので、成果指標を設定し、達成度合いの見える化を図っています。

最後に「実施計画」は、基本計画で定められている重点的に取り組む分野を中心に、具体的な事業計画を記載しております。

第３次総合計画は、令和８年度（来年度末）で計画期間が終了するため、現在、第４次総合計画の策定を進めております。本日は、総合計画の策定に係る進捗状況についてご説明いたします。

なお、本日お示ししているものは、令和７年度中の進捗状況であり、時代潮流の変化等を見つつ、今後も策定作業を継続してまいります。

それでは、まず【資料１】をご覧ください。第４次総合計画の序論になります。これは、各種統計データに基づき、当市の現状をまとめたものになります。

可能な限り最新のデータを掲載したいと考えておりますが、国勢調査をはじめとして、いくつかの統計データについては、令和８年度中の公開が予定されているため、公開され次第、追記のうえ文章を修正いたします。

第４次総合計画から変更した箇所として、４ページをご覧ください。近年、外国人の増加に伴い多文化共生についても課題となっていることから、第４次総合計画では新たに、外国人人口の推移などのデータを掲載しております。

その他部分については、お時間の都合上、割愛させていただきます。

続いて、「基本構想」についてご説明いたします。【資料２－１】及び、第３次総合計画の冊子、３０ページをご覧ください。

【資料２－１】では、第３次総合計画からの主な変更点について、先にご説明させていただきます。

事務局	<p>昨年8月、策定方針でもご説明させていただきましたが、基本構想の計画期間を8年間といたしました。</p> <p>これは、基本構想は「市が目指すべきまちづくりの方向性を示すもの」とされており、市の地域的特性など、普遍的な要素が示されております。</p> <p>これらの要素は短期間で大きく変わるものではなく、中長期的な視点で方向性を示すことから8年といたしました。</p> <p>続いて、2つ目、市民憲章を新たに記載いたしました。</p> <p>市民憲章は、市制施行20周年を機に制定予定であり、市民共通の目標のもと、住みよいまちづくりを進めることが目的です。市民が目指す目標である市民憲章もまた、将来にわたって続く普遍的なものであり、市が目指すべき方向性とも重なることから、新たに記載いたしました。</p> <p>続いて、3つ目、当市のまちづくりを市内外にアピールしていくうえで、キャッチコピーとなる「将来都市像」につきまして、第2次総合計画以降設定していませんでしたが、復活させたいと考えております。なお、第1次総合計画における将来都市像は、【誰もがしあわせを実感できる独立都市さんむ】でございました。</p> <p>続いて、4つ目、まちづくり指標の追加です。</p> <p>策定方針では、基本的な考え方・コンセプトの一つとして、「人口減少に対応した総合計画」を追加いたしました。そこでは、人口や税収の減少に対応した歳出構造への転換と暮らしやすいまちづくりの両立を目指すために、賢く縮むという意味の「スマートシュリンク」や、縮小しながらも充実させるという「縮充」の考え方を取り入れるとし、行財政改革に関する指標をまちづくり指標へ追加するといたしました。</p> <p>当市の行財政改革は、身の丈にあった歳出構造への転換を目指していくものであり、「財政調整基金高」をまちづくり指標として仮置きしております。</p> <p>続いて、5つ目、昨年3月に策定した第3期山武市地方創生総合戦略では、令和2年国勢調査データを基に、新たな人口推計を試算したため、データの修正を行いました。</p> <p>続いて、【資料2-2】をご覧ください。</p> <p>第3次総合計画を基に作成した、第4次総合計画基本構想のイメージ案になります。</p> <p>資料2ページをご覧ください。現時点では、第3次総合計画の基本構想を維持しつつ、キャッチコピーとなる将来都市像を定めたいと考えております。</p>
-----	---

事務局

資料3ページをご覧ください。まちづくり指標についても、資料1と同様に、可能な限り最新のデータを掲載したいと考えているため、国勢調査の確報値など、公開され次第修正いたします。

また、新たな指標案として、「財政調整基金高」を仮置きしております。

資料4ページをご覧ください。令和2年国勢調査データを基に、将来人口を試算しております。しかしながら、令和8年9月ごろ、令和7年国勢調査の確報値が公開予定であるため、再度、将来人口の試算が間に合えば、修正予定です。

資料5ページをご覧ください。土地利用構想については、新市建設計画から概ね維持されており、第4次総合計画においても、基本的には継続したいと考えております。

資料6ページをご覧ください。土地利用構想図についても、先述の土地利用構想や、都市計画マスタープラン、最新の道路状況等を踏まえ、令和8年度中に図を作成予定です。

続いて、【資料3-1】及び、第3次総合計画の冊子、38ページをご覧ください。「基本計画」についてご説明させていただきます。

第4次総合計画では、基本構想を8年としたことから、基本計画は前期計画、後期計画に分かれることとなり、今回策定するのは、前期基本計画です。

【資料3-1】では、第4次総合計画前期基本計画の施策体系（案）と、第3次総合計画の施策体系の対照表になります。

基本計画の施策体系は、6個の「政策」があり、政策を実現するための手段として、各政策に3～5個の「施策」を置き、施策の実現の具体的な方向性を示す「基本事業」が、各施策に2～7個設定されております。

第4次総合計画前期基本計画（案）での、全体を通した主な変更点として、1つ目は、従来の施策体系に加え、政策横断的に実施していく必要のある取組をまとめたいと考えております。この取組については各施策の基本事業から再掲する形でまとめる予定であり、個別の施策を説明後に改めて説明いたします。

2つ目は、より効果的・効率的な施策体系となるよう、基本事業の集約化ならびに、新規基本事業の設定等を行いました。

事務局

3つ目は、各担当課が策定している個別計画を踏まえ、基本事業の再編を行いました。

4つ目は、名称で使用されていた「向上」や「充実」など、施策の方向性を示す単語について、スマートシュリンクの考え方を踏まえ、現実的に向上を目指すことが困難なものなどは、「維持」や「確保」など、より実態に即した名称となるように、修正いたしました。

それでは、基本計画の各施策についてご説明させていただきます。【資料3-2】の9ページからになります。参考として、第3次総合計画の冊子、48ページ以降もご覧ください。

【資料3-2】では、第3次総合計画のレイアウトを基に、前期基本計画のイメージ案を作成しました。

ここでは、各施策・基本事業のめざす姿及び、成果指標をまとめております。現在記載されていないもののうち、現状値及び、めざそう値については、令和7年度実績を現状値とし、その数値を基に、めざそう値を設定するため、令和8年度中に作成予定です。

また、左下、環境変化と課題について、基本計画の策定を進めるにあたり、洗い出しを行いました。文章としては、令和8年度に作成予定です。

資料9ページ、施策1-1「地域核をネットワークする都市整備の推進」について、道路等の整備・維持管理として、第3次総合計画における基本事業2「成田空港周辺地域としての基盤整備」及び、基本事業6「交通安全施設の整備」を、基本事業1へ統合しました。

また、公園については、適切な維持管理を目指すことから、基本事業3「公園の適正な管理」としております。

資料10ページ、施策1-2「持続可能な公共交通の確保・維持」について、実態として、利便性の向上や、公共交通網の満足度を高めることは困難であることから、移動困難者を減らすことを目指します。

また、基本事業を、市内における交通手段と、市外への交通手段の2つのへと整理しました。

資料11ページ、施策1-3「災害に強い強靱なまちづくりの推進」の基本事業5について、次期計画では、火災などから、生命、財産が守られる体制を整備することを目指し、「消防力の整備」としました。

事務局	<p>資料 12 ページ、施策 2-1 「生活環境の充実」について、航空機の騒音も公害のひとつであることから、基本事業 1 にまとめました。</p> <p>資料 13 ページ、施策 2-2 「脱炭素・循環型社会の形成」について、第 3 次総合計画から維持し、引き続き取り組んでまいります。</p> <p>資料 14 ページ、施策 2-3 「上水道の充実」についても、第 3 次総合計画から維持し、引き続き取り組んでまいります。基本事業 2 「水質の安全性の確保」の成果指標について、主観的になってしまう「苦情件数」から、客観的な数値に基づく「水質基準適合日数」へ変更しました。</p> <p>また、基本事業 3 「地震等の災害対策」についても、基幹管路の耐震化率へ変更しました。</p> <p>資料 15 ページ、施策 2-4 「防犯・交通安全の推進」について、基本事業 1 を「防犯・交通安全の啓発促進」とし、消費者トラブルの防止や、交通安全など、事件・事故の防止を包含することとしました。</p> <p>資料 16 ページ、施策 3-1 「農林水産業の振興」中、基本事業 1 「経営の安定化の推進」について、第 3 次総合計画では耕作面積の維持を目指しておりましたが、人口減少等の影響により、全国的に、維持は困難な状況です。次期計画では、「減少割合の県平均との差異」を成果指標として設定し、他と比較して減少しすぎないようにすることを目指します。</p> <p>資料 17 ページ、施策 3-2 「商工業の振興」中、基本事業 2 について、圏央道の開通や、成田空港の機能強化などを契機とした企業誘致が課題となっていることから、「工業の振興と企業誘致の促進」としました。</p> <p>資料 18 ページ、施策 3-3 「観光の振興」中、基本事業 3 について、当市では、テレビや雑誌などのロケ地としての需要が大きくなっており、フィルムコミッションなどを通じた観光振興を目指し、「観光プロモーションの推進」としました。</p> <p>資料 19 ページ、施策 4-1 「高齢者支援の充実」の、各基本事業について、個別計画である「山武市高齢者福祉計画」の各目標と揃えるように、再編しております。</p>
-----	--

<p>事務局</p>	<p>資料 20 ページ、施策 4-2 「障がい者（児）福祉の充実」の、各基本事業についても、個別計画である「山武市第 4 次障がい者計画」の各目標を基に、再編いたしました。</p> <p>資料 21 ページ、施策 4-3 「健康づくりの推進」に関連して、当市では、妊娠期から出産、子育てに関する相談部署である「こども家庭センター」を、来年度から設置する予定です。</p> <p>それに伴い、第 3 次総合計画ではありましたが、基本事業 3 「母子の健康管理」及び、基本事業 4 「子どものむし歯対策の推進」を、施策 4-4 「子育ての支援」へ移動し、妊娠、出産、子育てをひとつの施策にまとめることとしました。</p> <p>また、第 3 次総合計画ではありましたが、基本事業 5 「感染症対策の推進」については、新型コロナウイルスの 5 類移行により、基本事業を削除しました。</p> <p>その他、次期計画の基本事業 3 について、医療体制の充実は、現状を更に充実させることが現実的に困難であることから、「医療体制の確保」としました。</p> <p>資料 22 ページ、施策 4-4 「子育ての支援」について、先ほどの説明のとおり、施策 4-3 「健康づくりの推進」から 2 つの基本事業が移動しています。</p> <p>また、第 3 次総合計画ではありましたが「次世代育成に係る家族形成の支援」については、施策 6-3 にて、移住定住と併せて基本事業を新設したため、後述します。</p> <p>資料 23 ページ、施策 4-5 「地域福祉の充実とセーフティネットの推進」について、第 3 次総合計画から概ね維持しますが、基本事業 5 「公営住宅の維持管理」について、公営住宅の規模適正化を目指します。</p> <p>資料 24 ページ、施策 5-1 「学校教育の充実」中、基本事業 3 「豊かな心」の育成に関連し、不登校児童生徒を減らすことではなく、不登校児童生徒へ、学びの場の提供を目指すこととし、成果指標を設定しました。</p> <p>資料 25 ページ、施策 5-2 「生涯学習の推進」について、基本事業 1 を、学ぶ機会や、発表機会など、ソフト面での基本事業として設定し、基本事業 2 を、生涯学習施設の利用者数や施設面積など、ハード面での基本事業として再編しました。</p>
------------	---

事務局	<p>また、基本事業2の成果指標「施設延床面積」については、行財政改革アクションプランとも連動した、めざそう値を設定する予定です。</p> <p>資料26ページ、施策5-3「スポーツの振興」について、施策の成果指標を国のアンケートと同じ内容に揃え、「週1回以上のスポーツ実施率」と設定しました。</p> <p>資料27ページ、第3次総合計画では、施策5-4「人権尊重のまちづくり」でしたが、次期計画（案）では、人権尊重に加えて男女共同参画や、多文化共生などを包含し、新たな施策6-1「すべての人が平等に尊重される社会の推進」としました。</p> <p>資料28ページ、施策6-2「協働と交流によるまちづくり」については、第3次総合計画から概ね維持され、引き続き取り組んでまいります。</p> <p>資料29ページ、施策6-3「開かれた市政とまちの魅力発信」について、第3次総合計画ではあった基本事業「議会情報の公開の推進」は、情報公開に関する整備が完了したため、前期計画（案）では、施策6-5「公正確実な事務の執行」へ移動しました。</p> <p>また、人口減少対策として、移住定住、結婚や家族形成への支援が課題となっていることから、新たな基本事業として、「移住定住の促進とライフデザインの支援」を追加しました。</p> <p>資料30ページ、施策6-4「持続可能な行財政運営」中、基本事業5「公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進」について、行財政改革アクションプランとも連動させ、公共資産の適正化を目指します。</p> <p>また、基本事業6「自治体DXの推進と市民サービスの向上」に関して、市では、オンラインでも手続きができるよう推進し、利便性の向上を目指します。</p> <p>資料31ページ、施策6-5「公正確実な事務の執行」について、議会事務の適正な執行を目指し、基本事業7「適正かつ円滑な議会の運営」が施策6-3から移動しています。</p> <p>個別施策の説明は以上になりますが、【資料3-2】のまま、ページは戻りまして、5ページをご覧ください。さきほど変更点として説明しました政策横断的に実施していく必要のある取組についてです。</p>
-----	--

事務局	<p>現段階では、2つの取組を想定しており、1つ目は、「成田国際空港との近接性を活かしたまちづくりの推進」です。</p> <p>成田空港は周辺地域における経済活力の基盤であるとともに雇用の場であり、今後、空港の更なる機能強化や、圏央道の松尾横芝 IC から大栄 JCT 区間の開通、更に山武 P A の建設が予定されているなど、市内の活力を向上させる好機を迎えていることから、企業誘致の促進や、空港で求められる人材育成などを図るものをまとめています。</p> <p>続いて、6 ページをご覧ください。2つ目は、「移住定住と子育て支援を核とした人口減少対策」です。</p> <p>当市は少子化や高齢化の進行により、人口減少が継続しており、特に少子化に伴う生産年齢人口の減少は、長期的には地域経済を支える人材の不足を招きます。</p> <p>当市は、進学、就職、結婚などを契機に、特に若年層が流出している点が顕著であることから、将来にわたって持続可能な地域としていくためには、子育て世代が住みたいと思うまちを実現し、人口減少のペースを緩やかにすることが必要だと考えております。そのため、空港との近接性や都市部へのアクセスのしやすさなどを活かした移住定住の促進や、結婚から子育てまで、切れ目のない充実した子育て施策をまとめています。</p> <p>最後に、【資料 3 - 3】をご覧ください。基本計画に掲載されている成果指標について、数値の取得方法など、詳細な資料になりますが、お時間の都合上、説明は省略させていただきます。</p> <p>説明は以上になります。</p>
金子会長	<p>事務局から、資料に基づき（1）第 4 次山武市総合計画の策定に係る進捗状況について、説明がありました。</p> <p>委員の皆さま方から、ご不明点等があればお受けしたいと思います。</p> <p>ご質問を中心に、何か確認したい事柄がございましたら、挙手のうえ、ご発言をお願いします。</p>
羽賀委員	<p>【資料 1】 6 ページ、「人口動態」について、令和 4 年が突出してプラスに転じていますが、要因はありますか。</p> <p>また、要因があれば、文中への記載はどうでしょうか。</p>

事務局	<p>人口増減動態の図、青い線が令和4年に突出しております。この線は社会増減であり、山武市への転入、山武市からの転出の差になります。</p> <p>社会増となっている主な要因としては、外国人の転入が増加している点が挙げられます。</p> <p>ご意見踏まえまして、人口動態の文章についても検討させていただきます。</p>
木島委員	<p>【資料1】15 ページ、「施策別の満足度・重要度」という表では、「持続可能な公共交通網の整備推進」という項目が左上、重要度が高く、満足度が低いところになっています。</p> <p>次期計画では、ここに注力していくべきだと思います。</p> <p>例えば、JRの複線化に関する組織があったと思いますが、現実的には非常に困難であるため、そこにお金をかけていくことはあまり得策ではないと思います。</p> <p>若い世代の方々は、東京とのアクセスを重視していると思うため、東京との直接的なアクセス方法であるシーサイドライナーなどの高速バスを支援し、より本数を増加させるなどの取組が必要ではないでしょうか。</p>
企画政策課長	<p>以前まで複線化協議会という団体があり、成東駅構内の跨線橋の整備や、大網駅の通路の整備等を実施しましたが、委員のご指摘のとおり、「複線化」という点については現実的ではないため、より実情に即した「活性化協議会」へ変更し、利便性向上に向けた要望活動や、意見交換の場として継続しております。</p> <p>また、公共交通の活性化について、ご意見を踏まえ、運営会社とも連携して検討してまいります。</p>
大国委員	<p>同じく【資料1】15 ページの図では、満足度と重要度という2つの軸から様々な項目を評価していますが、この評価は誰の、どのような評価でしょうか。</p>
事務局	<p>毎年4月から5月ごろに市民の方々へアンケートを実施しています。そのアンケートの中で、各施策について、重要度、満足度について調査を行い、まとめたものがこのグラフになります。</p>
大国委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>市役所の職員の方々が努力されて、高い満足度を達成していると思います。その努力も見えるような図だと、関係者にとっても喜ばしいものになると思います。</p>

鈴木委員	<p>【資料 3-2】18 ページ、施策 3-3 「観光の振興」の基本事業 1 では、「市内開催イベント入込客数」が成果指標になっていますが、これはどのようなイベントを想定していますか。</p>
事務局	<p>【資料 3-3】15 ページをご覧ください。細かい資料になってしまいますが、サマーカーニバル、産業まつり、苺まつりの入込客数の合計です。</p>
鈴木委員	<p>これらのイベントに関して、入込客数を増やしていくのには課題が大きいのではないかと思います。</p> <p>先日の苺まつりでは、駐車場に入れなくてイベントをあきらめた方がいるとの話も聞いております。</p> <p>この点も踏まえ、どうお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>第 4 次総合計画の成果指標を決めていくにあたり、施策 3-3 に関しては、担当部署となる商工観光課と協議し、指標案とした次第です。</p> <p>目標値である「めざそう値」は今後設定しますが、その目標に向け、商工観光課を主体として、より良い内容となるように改善していくと考えております。</p>
鈴木委員	<p>続いて、同じく【資料 3-2】18 ページ、基本事業 2 では「海水浴場の利用者数」が成果指標になっていますが、現在、市内海水浴場の削減を検討していると思います。</p> <p>海水浴というレジャー自体が、夏の猛暑の影響で全国的に敬遠されがちな中、この成果指標についてはどうお考えでしょうか。</p>
産業振興部長	<p>委員のご指摘のとおり、近年の猛暑等の影響により、夏期の昼間に開設される海水浴場は、利用者数が減少傾向にあります。</p> <p>そこで、昼間だけではなく、夕方や夜間、また、夏期に限らず、他の時期でも海岸を活用できないか、様々な視点から価値や魅力の創造を検討しております。</p> <p>成果指標については、「海水浴場」という表現に限らず、「海岸利用」などの表現を検討いたします。</p>
鈴木委員	<p>続いて、基本事業 3 の成果指標では「観光協会の SNS 閲覧数」があり、観光協会としては荷が重いと思っております。</p>

産業振興部長	<p>市と観光協会とで2人3脚で取り組んでいければと考えております。例えば、「SAMMU MAGAZINE」というインスタグラムのアカウントが市では一番フォロワー数が多いです。投稿へ観光協会のリンクや市のリンクを貼るなどして、共に伸びていければと考えております。</p> <p>今後ともご協力をお願いいたします。</p>
高橋委員	<p>【資料3-2】22ページに関連し、第3次総合計画の施策4-4「子育ての支援」中、「次世代育成に係る家族形成の支援」では、「出生者数」を成果指標にしていたのですが、第4次総合計画では「出生者数」という指標はどこかで使用されていますか。</p>
企画政策課副主幹	<p>【資料3-2】29ページをご覧ください。第3次総合計画ではありました「次世代育成に係る家族形成の支援」は、移住定住関係と統合し、「移住定住の促進とライフデザインの支援」という新たな基本事業を作成しました。</p> <p>それに伴い、「出生者数」という成果指標は、第4次総合計画ではなくなっております。</p> <p>また、類似指標として、【資料2-2】3ページ、基本構想中のまちづくり指標に「合計特殊出生率」があります。</p>
金子会長	<p>高橋委員の中で、人口減少に対する問題意識などがあってのご質問だと思いますが、何か思うところがありましたでしょうか。</p>
高橋委員	<p>近年、少子化の傾向が続き、山武市内でも分娩ができない状況です。引き続き改善に向けて取り組んでまいりますが、さんむ医療センターでもまだ分娩の受入再開の目処は立っていません。</p> <p>そのような状況で「出生者数」を成果指標として掲げていくのは厳しいのではないかと考えておりました。</p> <p>また、先ほどご説明にあった新規基本事業「移住定住の促進とライフデザインの支援」では、「市に住み続けたと思う市民割合」が成果指標としてありますが、これは定住に係る指標であり、移住に関する指標もあった方がよいのではないのでしょうか。</p>
企画政策課副主幹	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>担当課にて改めて検討いたします。</p>

<p>坂巻委員</p>	<p>【資料3-2】17ページでは、企業誘致の促進が掲げられていますが、近隣の富里市や多古町などでは、物流倉庫建設の動きがあります。</p> <p>山武市では、狙っている企業や業種など、どのようにお考えでしょうか。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>令和8年度中には圏央道の松尾横芝 IC から大栄 JCT 区間の開通が予定され、今後は成田国際空港の機能強化も予定されており、企業の需要が今後さらに大きくなっていくと考えられます。</p> <p>そこで、現在は、企業誘致が可能な整備用地があるか、開発事業者と調査を行っています。そのため、現段階では、業種等までは考えておりません。</p>
<p>坂巻委員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>空港での従業員数増加は、転入者増加の機会にもつながると思うため、スピード感をもって取り組む必要があると思います。</p>
<p>内山委員</p>	<p>成田空港の話に関連して、【資料3-2】5ページ、政策横断的な取組の中に、「観光プロモーションの推進」として、空港や周辺市町との広域連携と記載されています。</p> <p>また、以前から、インバウンドをはじめとして空港へ来た観光客に、空港の南側（多古町、芝山町、横芝光町、山武市）へ来ていただくことは課題であったと思います。</p> <p>今後空港の機能強化に伴い、観光客の増加も見込まれる中、周辺地域などとの連携は非常に重要だと思いますが、具体的に動き出している取組や、今後取り組んでいきたいことなどがあればお聞きしたいです。</p>
<p>総合政策部長</p>	<p>観光や公共交通など、様々な視点から広域的なまちづくりに取り組むことを目的として、令和7年4月、成田国際空港株式会社（NAA）や千葉県を中心に、NRT（ナリタ）エリアデザインセンターという組織が発足されました。</p> <p>この組織を中心に、関係自治体やNAAとの情報交換や、広域化の検討など、今後議論が活発化していくことになると思われます。</p>
<p>内山委員</p>	<p>【資料1】15ページでは、「観光の振興」の満足度が低く、重要度もそれほど高くない結果が出ていますが、観光客が来ることで、住みたい街としての魅力にもつながるイメージが市民に浸透していないのではないかと思います。</p> <p>「観光」は観光のみならず、様々な形でまちづくりに関わると思うため、重要度や満足度の市民意識を高めることが必要だと思います。</p>

総合政策部長	<p>市の魅力を発信していくうえで、まずは山武市を知ってもらうことが重要だと考えており、総合政策部秘書広報課では、シティセールスについて担当しているため、観光に関しては商工観光課など、全庁的に連携しながら今後もより市の魅力を発信したいと考えております。</p>
金子会長	<p>「観光」に関連し、私からもよろしいでしょうか。</p> <p>成果指標のひとつに「観光客入込数」を設定していることから、なるべく多くの観光客が来てほしいと考えていると思いますが、何を山武市の魅力として発信していくのか、何か議論していることがあればお願いします。</p>
企画政策課長	<p>企画政策課では来年度から「地域おこし協力隊」という形で職員を採用し、市の魅力の発信や移住定住などの業務を行っていただく予定です。</p> <p>地域おこし協力隊は、山武市外から移住してきた方に勤めていただき、市外から来た人の目線で、市の魅力を発信していただければと考えております。</p>
総合政策部長	<p>個人的に思う点として、一般論として魅力といえば景色、建築物など様々な面がありますが、山武市は「美味しい」がキーワードになるのではないかと思っております。野菜や果物など、味の違いを知っていただくような取組や発信も面白いのではないかと考えています。</p>
内山委員	<p>近年は、生活しているような体験ができる旅行なども見られています。「美味しい」をキーワードとした食の魅力など、ローカルな魅力を活かした取組も重要だと思います。</p>
金子会長	<p>地方創生や地域活性化というと、企業誘致してマンション作って、のような開発のイメージになっている場合もありますが、その地域にしかないローカルなものをあえて残すことがその街の魅力につながるという面もあると思うため、市外の方や、若者、女性などの視点で山武市の魅力を発信していくことが良いと思います。</p> <p>また、Facebook、X、Instagramが主なSNSですが、学生に聞いた感覚として、Instagramはほぼ100%の学生がやっていて、Xは60%程度、Facebookはほぼ0%です。加えて若者は一度好きになるとリピーターになりやすいとも言われています。</p> <p>そのため、Instagramを活用し魅力の発信を行うことが若者には届きやすいと感じます。</p>

<p>大国委員</p>	<p>私もスポーツや健康などの視点から、全国様々な場所で講演等を行っていますが、山武市は美味しい食べ物や、イベント等が数多くある点など、魅力がたくさんあると思うため、どんどん発信していければと考えております。</p>
<p>今井委員</p>	<p>いくつか気になる点として、まず、通学路が暗いため、防犯等のことを踏まえ、街灯などを増やしてほしいと思います。 また、先日、緑海地区で河津桜を見ながら歩くというイベントを開催しましたが、これをもう少し宣伝できる機会などがあればと思います。</p>
<p>総務部長</p>	<p>街灯等に関して、地域の区長さんを通じ、市民自治支援課へ要望を出していただけたら、現地を確認したうえで、設置できるかなどを考えます。そのため、いつでもご相談をいただけたらと思います。</p>
<p>総合政策部長</p>	<p>情報発信に関して、山武市の広報紙「広報さんむ」は、ここ数年評判が良いというお話を耳にしております。 情報提供をいただければ、取材や発信などもぜひさせていただければと思います。</p>
<p>嶽委員</p>	<p>さんむエコノミックガーデニング推進協議会でも移住定住や観光推進など、地域支援に取り組んでいますが、地域課題は様々な課題が混ざり合っていて成り立っていると思います。 それら様々な課題を情報共有できるような場がもっとあれば良いのかと思います。</p>
<p>総合政策部長</p>	<p>先ほど企画政策課長から、令和8年度から地域おこし協力隊を採用するとお話がありましたが、将来的にはこの地域おこし協力隊員が観光協会など、様々な団体にも混ざり、情報を得て発信していくという形も考えられるのではないかと思います。 また、いすみ市では、いすみ市定住促進協議会という団体が主となり、情報交換を行っている聞いております。</p>
<p>金子会長</p>	<p>先ほど、野菜など、食べ物の魅力のお話がありましたが、農業関係で委員さんからご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>川島委員</p>	<p>山武市のスイカやニンジンの魅力や、農業そのものの魅力を発信できないかと取り組んではいますが、まだまだ知られていないこともたくさんあると思うので、情報交換し、皆さんのお知恵も借りつつ、発信していければと思います。</p>

佐藤委員	<p>安心安全な食材というのは私も非常に重要だと思います。私たちの保健推進委員の活動のひとつとして、食育も行っていますが、有機野菜を望む声もあるため、推進したいと考えております。</p>
川島委員	<p>食育というお話がありましたが、農協では、依頼があれば学校で講演等を実施しており、例年小学校で、サツマイモの苗を植え、野菜の成長について指導しながら、収穫まで行う取組や、バケツで稲を育てて、お米を炊いて食べるところまで行う取組を実施しています。</p> <p>これを中学校や高校など、専門的な教育へ徐々につなげ、農業をやりたい人を増やしていければと考えています。</p>
佐藤委員	<p>山武市の魅力という点に関連して、旧山武西小学校を利活用した宿泊施設の案内を目にし、このような取り組みをもっと発信してほしいと思います。</p> <p>昨年は、クマによる被害が大きな話題となりましたが、千葉県にはクマが出ないことも大きなアピールポイントになると思うため、このような方向でもぜひ発信をしていただきたいと思います。</p>
木島委員	<p>美味しい野菜や果物に関連して、素晴らしい作物はたくさんありますが、国内ではライバルとなる他自治体の作物も美味しいため、商社などとタグを組み、海外へも販路を開拓していくのも、戦略のひとつになると思います。</p>
今関委員	<p>農業に関しても、近年テレビなどのメディア露出が増えている印象です。今後も応援やご支援よろしく願いいたします。</p>
高田委員	<p>【資料3-2】11ページ「災害に強い強靱なまちづくりの推進」では、「消防団員の充足率」という成果指標が設定されていますが、消防団の団長として、責任重大だと感じております。</p> <p>新規の団員の確保や、今いる団員に継続してもらえるように、操法大会や出初式の改革を実施しています。</p> <p>従来、出初式は屋外での式典や部隊訓練などの展示をしていましたが、寒い中また年末の団員の繁忙期に予習・訓練を実施しなければならないという課題がありました。先日行われた今年の出初式では式典は屋内（のぎくプラザ）で行い、屋外では消防車輛の展示や放水体験といったイベントのような形で実施しました。結果、多くの子どもたちが集まっていただき、とてもうれしかったです。</p> <p>このように、消防力は落とさないようにしながらも、やり方は変えていければと考えています。</p>

<p>戸村委員</p>	<p>私は青少年市民会議という団体を代表して、この会議に出席しております。この青少年市民会議の事務局は生涯学習課です。生涯学習課が所管している青少年健全育成の団体もいくつかあり、悪い言い方をすれば、こどもたちの取り合いになっています。</p> <p>そこで先日、他の団体と初めて合同で研修を実施しました。従来、団体ごとにいわゆる縦割りのような状態でしたが、この研修を通し、情報共有や協力という点で大きな手ごたえを感じました。</p> <p>この審議会のように、部門ごとの横のつながりでの情報共有などが重要だと思います。また、それが効率的な予算の使い方にもつながると思います。</p> <p>また、青少年市民会議では、長年懸案事項であったメンバーの世代交代が徐々に進んできており、若いメンバーから良い意見などもいただいています。青少年の健全育成を通じた山武市の魅力発信などにも寄与できたら良いと考えております。</p>
<p>金子会長</p>	<p>最後に、私が今日感じたことを申し上げたいと思います。</p> <p>今日しばしば出てきた言葉が「情報共有」と「魅力」、大きくこの2点です。</p> <p>国も地方も、行政は縦割りに考えがちではありますが、本当に市民が求めている地域課題は部署の垣根を超えたところにあることが多いため、部署や業界を超え、情報共有していくことが第一だと感じたことが1点目です。</p> <p>2点目としては、街の活性化、人口減少対策を考える際に、定住人口を増やすという最終的なゴールの手前に、交流人口を増やす必要がある。交流人口を増やすためには観光客を増やす必要がある。観光客に来てもらうにはどうするのかというと、山武市の魅力をまず知ってもらう必要がある。</p> <p>突き詰めていった山武市の魅力を、様々な業界を超えて集まるこのような場で、外部の方からの視点や、女性、若者からの視点など、様々な視点から掘り下げて議論していきたいと感じました。</p> <p>他、ありますでしょうか。</p> <p>無いようですので、それでは、一切の議事が終了しましたので、ここで議長 の任を解かせていただきます。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>

<p>企画政策課長</p>	<p>【5. その他】 長時間にわたるご審議、ありがとうございました。 最後に、次第の5「その他」になります。事務局から今後の会議予定等について、ご連絡させていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の皆さまからのご意見等を踏まえまして、次回会議にて、諮問を行いたいと考えております。次回会議は6月から7月ごろの予定です。 次回会議日程等が決まりましたら、委員の皆さまへ通知をさせていただきます。お忙しいところ恐縮ですが、ご出席をよろしく願いたします。</p> <p>また、次回は令和8年度中の開催となるため、各団体様の人事異動等がある場合も想定されますが、その際は再度、各団体様へ委員の人選等をご依頼させていただきます。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>【6. 閉会】 以上をもちまして、令和7年度第2回山武市総合計画審議会を閉会いたします。 長時間にわたりまして、ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【16時00分】</p>